

第3部 防災

1 自分と家族を守る

2 地域を守る

3 地域に伝える

■ 3-1-2 大分市の火災の現状を知ろう

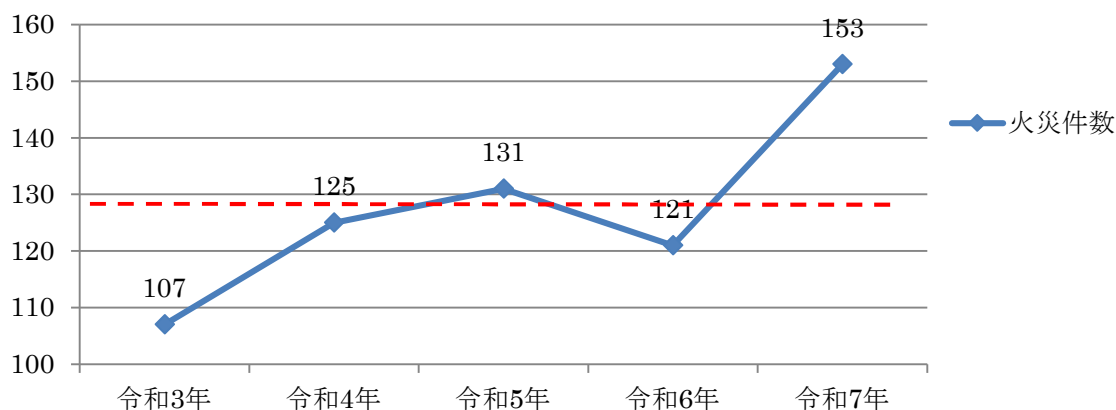
1 火災の現況

(1) 大分市の火災件数

令和7年の火災件数は153件で、前年に比べて32件増加しています。

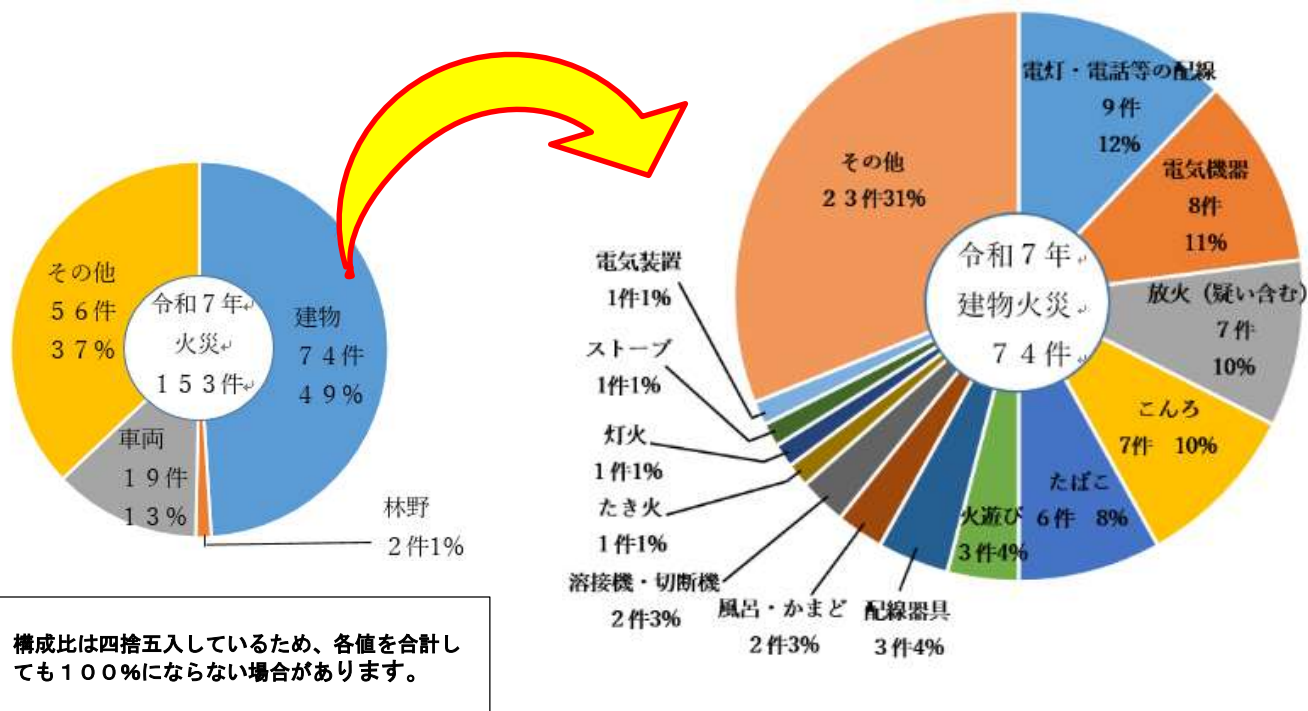
過去5年間で平均すると年間127件で、令和7年は過去5年間で最も件数が多くなっています。

大分市過去5年間火災件数の推移



(2) 大分市ではどんな火災が多いの？

令和7年は153件の火災が発生し、最も多いのが建物火災の74件で、主な原因は「電灯・電話等の配線」「電気機器」「放火（疑い含む）」「こんろ」「たばこ」「火遊び」となっています。過去5年間をみても建物火災が最も多くの割合を占めており、主な原因は「こんろ」によるものが多く、中でも天ぷら油の過熱発火が多くを占めています。



※1 その他：建物、林野、車両、船舶、航空機以外の火災で、空地、田畑、道路、河川敷、ごみ集積所、電柱等での火災です。

各原因の主な火災事例

電気関係	①電気配線が重たい電気製品の下敷きになったことで、熱を持ち出火した。 ②家電製品等の電源プラグに埃が溜まり、トラッキング現象を起こし出火した。
コンロ	①家庭用コンロに鍋をかけたままその場を離れてしまい、鍋内の油が発火点に達したことにより出火した。 ②料理中に、コンロの火が着ている服に燃え移り出火した。
ストーブ	①ストーブ近くに置いていた可燃物に、輻射熱で出火した。 ②石油ストーブの燃料に、誤ってガソリンを給油してしまい出火した。
たき火	①田畑で藁等を焼却中、他の作業をしている間に付近の法面に燃え広がった。 ②田畑で枯草等を焼却した際、強風に煽られ燃え広がった。
たばこ	①投げ捨てたたばこの火が、可燃物に移り出火した。 ②灰皿内の消えていない吸殻をごみ箱に捨てたために、外出後に出火した。

大分市消防局で火災を防ぐための広報動画を作成しました！

「おさるのおくりもの」～ストーブ火災編～



「けしモンのおくりもの」～たばこ火災編～



(3) 火災による死傷者

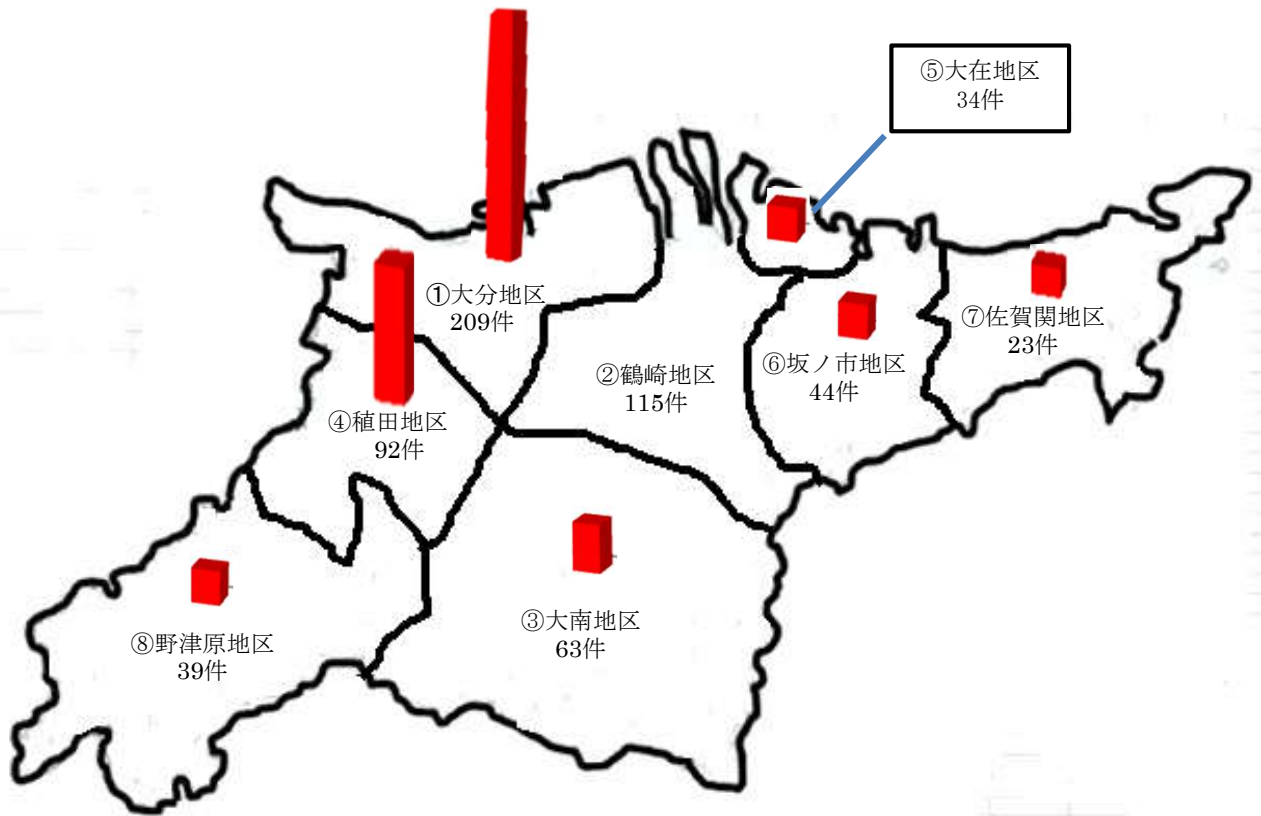
令和7年は5人が火災によって亡くなり、21人が負傷しました。死者については、令和4年に非常に多くの方が犠牲になり、約7割が65歳以上の高齢者となっています。

人口10万人あたりの死者を、令和2年から令和6年の平均値として全国と比較すると、大分市では3割程度少なくなっています。全国的にみると、火災による死者の多くは逃げ遅れが原因により発生しています。

地域		年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
		大分市	死者	3	2	9	2	3
	負傷者	10	11	19	21	18	21	
全国	死者	1,326	1,417	1,452	1,503	1,451	集計中	
	負傷者	5,583	5,433	5,750	5,766	5,805		

2 地域別の火災の現況

(1) 地区別出火件数



(2) 消防団管轄別の出火原因件数（令和元年～令和5年の5年間）

方面隊別	出火原因
第1方面隊	「放火（疑い含む）」が37件と最も多く、次いで「こんろ」が27件、「たばこ」が23件となっています。
第2方面隊	「たき火」が18件と最も多く、次いで「放火（疑い含む）」が15件、「たばこ」が10件となっています。
第3方面隊	「たき火」が23件と最も多く、次いで「たばこ」が5件、「電灯・電話等の配線」が5件となっています。
第4方面隊	「たき火」が34件と最も多く、次いで「放火（疑い含む）」が12件、「こんろ」が9件となっています。
第5方面隊	「放火（疑い含む）」が7件と最も多く、次いで「たばこ」が5件、「たき火」が3件となっています。
第6方面隊	「たき火」が8件と最も多く、次いで「放火（疑い含む）」が5件、「こんろ」「電灯・電話等の配線」が3件となっています。
第7方面隊	「たき火」が6件と最も多く、次いで「たばこ」が3件、「ストーブ」が2件となっています。
第8方面隊	「たき火」が24件と最も多く、次いで「電気機器」が3件、「電灯・電話等の配線」が2件となっています。

■ 3 - 1 - 3 火災の原因

火災原因別に出火防止策を紹介します。

また、大分市消防局がリーフレット等を作成していますので、必要な場合は消防局または、各消防署にご相談ください。

【住宅防火】

火災は、ちょっとした気の緩みから発生することが多く、火気の取扱いには十分な注意が必要です。家の中には思わぬ危険が存在しています。ご家庭内から、つい・うっかりをなくしましょう。

【電気火災】

電気機器からの火災はちょっとした不注意や取扱いの不適切などが原因となっています。コンセントにほこりがたまり、長時間放置すると湿気等により発熱・発火したり、延長コードの上に机の脚が載ったまま放置すると電気抵抗が増し、発熱・発火することがあります。

【こんろ】

こんろからの火災は、油を温めているときや揚げ物の調理中にその場を離れる「消し忘れ」などが原因となっています。天ぷら油などは加熱されているかぎり温度は上昇し続け360℃程度になると油が発火してしまいます。

また、炎が着衣の袖などに着火してしまう事例も増えています。

【たばこ】

吸殻の投げ捨てや火種の落下など、喫煙者のちょっとした不注意が火災につながるケースがほとんどです。

正しい喫煙と後始末を完全に行うことにより、火災を防ぐことができます。

STOP! たばこ火災

たばこが原因の火災は、思いがけず知らず火種の落下など、不注意によるものがほとんどです。特に飲酒後のたばこは、覚醒を伴う火災になることが多く大変危険です。

たばこによる火災の特徴を知っておこう!

住宅火災のうち最も多くの死者を出しているのがたばこ火災です。

特徴① 火災に気づきにくい
初めは炎を伴わない焦炎燃焼が起こり、布団や畳を焦がしながら徐々に燃え広がるため、燃えていることに気づきにくい性質があります。

特徴② 発火まで時間がかかる
可燃物に燃え移っても、すぐには燃え上がらず、時間が経って発火するので、外出したり、寝てしまった後の思わぬ瞬間に火災が発生します。発火まで数十分から数時間になることもあり、注意が必要です。

出火事例

- たばこの灰いがらもゴミ箱へ捨てたが火種が残っており、ゴミ箱のゴミに着火し、火災になった。
- たばこの灰の上で寝ていた際、たばこの火種を落とすことになり、火災になった。
- たばこの灰いがらにより、周囲の植木に燃え移り火災になった。

大分市消防局 中央消防署 TEL 097(532)2108
〒870-0044 大分市南陽町一丁目1番1号 東消防署 TEL 097(527)2721
予防課 TEL 097(532)3199 南消防署 TEL 097(586)1230

防ごう! たばこ火災

たばこ火災を防ぐためには以下の点に注意して下さい。

- 寝たばこは、絶対しない
- 灰皿に灰がらをためない
- 灰皿は、水を入れておく
- 灰いがらをゴミ箱に捨てる

チェックポイント

- 寝たばこはしない
- 灰皿はフチの広いものを使用している
- 灰皿に水を入れている
- 灰皿に灰いがらがたまっていない
- 灰皿の周りに燃えやすい物を置かない
- ゴミ箱に灰いがらを捨てていない

【放火】

放火を防ぐためには、家の外に新聞紙や段ボールなどの燃えやすいものを置かない、ゴミは決められた日時に出すなど放火されない環境づくりに努めることが大切です。

放火に注意!

～放火が多発しています～

放火はいつ、どこで起こるの?

放火犯に狙われやすい場所・時間

ここに注意!

- 燃えやすいゴミやカーを燃えている。
- 燃えやすい物を置いている。
- 物置のカーがかかっていない。
- 死傷を作っている。
- 照明を使用している。
- 指定日以外にゴミを出している。

大分市消防局 中央消防署 TEL 097(532)2108
〒870-0044 大分市南陽町一丁目1番1号 東消防署 TEL 097(527)2721
予防課 TEL 097(532)3199 南消防署 TEL 097(586)1230

放火を防ぐには

～放火による火災は防止できる!～

放火は火災原因で上位となっています。放火を防ぐには、地域が一体となって「放火されない・放火させない」環境をつくることが大切です。

放火する人は、どんな場所を構うのかな?

放火犯の苦手な場所

- 問題が解る人家
- カーをかけた物置
- 近所人の視線と声かけ
- 燃えにくいもの
- 監視された郵便受け

チェックポイント

- 家の周りは整理し、燃えやすい物は置いていない。
- ごみは指定された日時・場所に出している。
- 車庫のボディカーは「防炎製品」を使用している。
- 家の周りに常夜灯や人感センサーライトを設置している。
- 空き家、物置は指図している。
- マンションやアパートの廊下や階段に燃えやすい物を置かないよう管理している。

皆さんの力で、放火のない町をつくりましょう。

【感震ブレーカー】

感震ブレーカーは、地震の揺れを感知して自動的に電気を遮断し、通電火災を防ぐものです。

大規模地震時の火災被害軽減に有効とされており、住宅への設置が推奨されています。

地震火災を未然に防ぐ

近年の大規模地震時には、電気を原因とする火災が多発しています!

感震ブレーカーを設置しましょう!

火災予防に関するお問合せはお近くの消防署にお気軽に!

大分市消防局 予防課 TEL 097(532)3199 中央消防署 TEL 097(532)2108
東消防署 TEL 097(527)2721 南消防署 TEL 097(586)1230

詳しくは裏面をご覧ください!

地震時の電気火災ってどうして起こるの?

電気火災は、地震時の揺れによって発生します。

1. 地震発生
2. 電気配線が揺れで断線
3. 断線した電線が燃え始める
4. 燃え移り
5. 火災発生

このように電気を原因とする火災を防ぐために、感震ブレーカーが有効です。

感震ブレーカーってどんなもの?

感震ブレーカーとは、地震の時に設定値以上の揺れを感知すると自動的にブレーカーを遮断して電気を止める機器です。感震ブレーカーを設置することで、不意時や避難する際にブレーカーを切り忘れた場合、電気による火災の防止が可能となります。

どんな種類があるの?

- 分電盤タイプ(内蔵型)
- 分電盤タイプ(外付型)
- コンセントタイプ
- 専用タイプ

注意することは?

- 感震ブレーカーの設置の有無に関わらず、地震発生後に避難する際は、ブレーカーを切り止める必要はありません。
- 地震発生時の対応は、避難経路を確認し、避難する際は、ハンマーなどの所有電力供給手段を準備しておきましょう。
- 避難を確認するため、内線電話で作動する足元灯や懐中電灯等を準備しておきましょう。

■ 3 - 1 - 4 火災の予防と備え

火災の対策は万全にしましょう。初期対応はその後の経過に非常に重要です。

いち早く火災を知る、いち早く通報する、いち早く消火する、いち早く安全な場所に避難するなど、火の勢いが小さいうちに対処して、火災の被害を最小限に抑えましょう。

1 住宅用火災警報器の設置、維持管理

- ・ 1年に1回は作動点検する。
- ・ 定期的な清掃をする。
- ・ 有効期限を過ぎた場合、もしくは設置から10年以上経過した場合は本体の交換をする。

住宅用火災警報器

設置・点検・交換をしていますか？



あなたの10年見守ります。

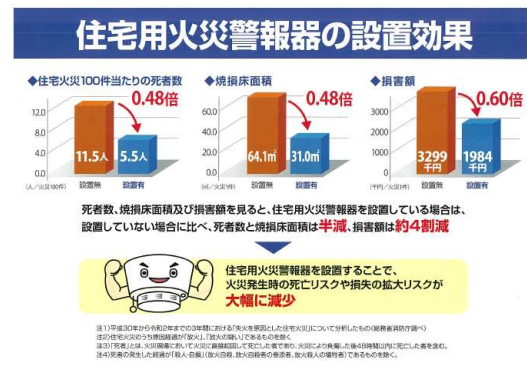
※住宅用火災警報器の電池の寿命は約10年とされています。

住宅用火災警報器の
詳しい交換方法はこちら




住宅用火災警報器のお問合せはお近くの消防署にお気軽に！

<ul style="list-style-type: none"> ● 消防局 予防課 ☎ 097 (532) 3199 ● 中央消防署 予防査察担当班 ☎ 097 (532) 2108 	<ul style="list-style-type: none"> ● 東消防署 予防査察担当班 ☎ 097 (527) 2721 ● 南消防署 予防査察担当班 ☎ 097 (586) 1230
--	--




住宅用火災警報器の種類



煙式

寝室、階段室に設置が義務付けられています。



熱式

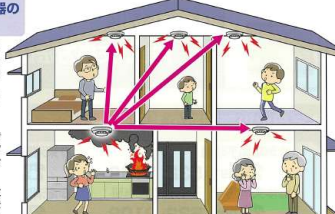
台所、車庫などで大量の煙や湯気が滞留する場所に適しています。

連動型の住宅用火災警報器の設置をおすすめします

ひとつの住宅用火災警報器が火災を検知すると、家中に設置されたすべての住宅用火災警報器が無線などで連動し、家全体に火災を知らせることができます。

火災の起きていない部屋の警報音は、住宅用火災警報器にある「ボタンを押す」あるいは「引きひもをひく」ことで止まります。

火元となっている部屋の住宅用火災警報器は、他の部屋の警報音を止めた場合でも、継続して鳴ります。



大分市消防局で火災を防ぐための広報動画を作成しました！

「おさるのおくりもの」～住宅用火災警報器交換推進動画編～

「けしモンのおくりもの」-EPISODE ZERO- ～大野ひかるが教える住警器取替動画編～



2 いざという時のために、消火器の設置

- ・消火器を設置する。
⇒家庭には住宅用消火器の設置も有効です。
- ・消火器の取扱い方法を確認する。

【消火器の使い方】



まずは、火災が発生したことを周囲の人に大きな声で知らせます。

消火器は4動作で使用します。

- ①ピンを抜く
- ②ノズルを持つ
- ③キョリをとる
- ④レバーを押す



①黄色いピンを抜きます



②ノズルを持ちます



③キョリをとります
燃えているものから5 m程度



④レバーを押します。

【使用する際の注意事項】

- ・狭い部屋などで使用すると粉末が部屋中に広がり、視界が悪くなるため、出口のすぐそばで使用するなど、退路を見失わないように十分注意してください。
- ・天井まで炎が上がっていたり、身に危険を感じた時にはすぐに避難してください。
- ・屋外で使用するときは、風向きに注意して風上から消火してください。